

名古屋のアーティストのキャリア構築に関するインタビュー調査 レポート

クリエイティブ・リンク・ナゴヤ
2025年3月

内容

【概要版】	- 4 -
1 調査概要	- 4 -
1) 調査の背景と目的	- 4 -
2) 調査の分野、調査方法とインタビュー項目	- 5 -
3) インタビュー対象者と選定方法	- 6 -
2 インタビューからの考察	- 9 -
1) 美術編	- 9 -
2) 音楽編	- 11 -
3 本調査から得られた示唆	- 13 -

【インタビューデータ版（美術編）】	- 15 -
1 職業としてのアーティストになるまで	- 15 -
1) 高校から美術大学へのルート選択	- 15 -
2) 名古屋圏外への移動	- 16 -
3) アーティストとして生きる	- 17 -
4) アーティスト以外のキャリア選択	- 17 -
2 キャリア構築の戦略	- 18 -
1) アーティストとしての活動範囲	- 18 -
2) アーティストとしてのキャリアパス	- 19 -
3) ネットワークを築く	- 21 -
4) 海外の経験	- 22 -
5) 公的プロジェクト・公立美術館での展示、公的支援・助成のキャリアへの貢献	- 23 -
6) キャリアの停滞	- 25 -
7) 社会課題への取り組みとジレンマ	- 26 -
3 マネジメントの必要性	- 27 -
1) セルフマネジメント力と戦略	- 27 -
2) ギャラリーにおけるマネジメント機能	- 29 -
3) マネジメント機能・人材とポジションの不足	- 29 -
4 名古屋の美術のインフラストラクチャー	- 31 -
1) 美術館	- 31 -
2) ギャラリー	- 32 -
3) アートプロジェクト	- 34 -
4) 制作場所、アーティスト・ラン・スペース、オルタナティブ・スペース	- 35 -
5) 美術大学	- 37 -
6) 報道、評論	- 38 -
5 芸術活動の場としての名古屋	- 39 -
1) 名古屋を活動拠点とする理由	- 39 -
2) 東京でのサバイバル	- 41 -
3) 外から見た名古屋のイメージ	- 41 -
4) 名古屋でのアーティストの生き方	- 42 -
5) 表現活動の場としての環境	- 45 -
6) 名古屋に対する期待と課題	- 47 -

【インタビューデータ版（音楽編）】	- 49 -
1 職業としての音楽家になるまで	- 49 -
1) 高校から音楽大学へのルート選択	- 49 -
2) 名古屋圏外への移動	- 49 -
3) 音楽家として生きる	- 50 -
4) 音楽家以外のキャリア選択	- 52 -
2 キャリア構築の戦略	- 53 -
1) 演奏家・アーティストとしての生き残り戦略	- 53 -
2) ネットワークを築く	- 54 -
3) 自主公演、依頼公演、教職のバランス	- 55 -
4) 支援や助成の活用	- 57 -
3 マネジメントの重要性	- 58 -
1) セルフマネジメント力と戦略	- 58 -
2) 広報や集客の課題	- 58 -
3) マネジメントやサポート機能の不足や困難	- 59 -
4) マネジメント教育の不足	- 61 -
4 音楽業界への問題意識	- 62 -
1) 高校・大学でのキャリア教育および卒業後の支援の課題	- 62 -
2) 音楽大学の現状	- 64 -
3) 社会の中の音楽家として生きていくために	- 65 -
5 芸術活動の場としての名古屋	- 66 -
1) 名古屋を活動拠点とする理由	- 66 -
2) 名古屋の音楽家のステイタス	- 67 -
3) 音楽大学とオーケストラの存在、音楽業界のネットワーク	- 68 -
4) 芸術活動の場としての環境	- 70 -
5) 名古屋に対する期待と課題	- 73 -